

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度 令和7年度					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	13,969	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,629	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間 (月～ 月)					
前々々年度 (年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	11,628,715	円	利用者に支払った資金総額	8,615,072	円
			収支	3,013,643	円
前々年度 (年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	12,260,032	円	利用者に支払った資金総額	9,682,694	円
			収支	2,577,338	円
前年度 (年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	12,030,473	円	利用者に支払った資金総額	11,416,210	円
			収支	614,263	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度 (年度) における取組(全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)					
①免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
①免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度を定めている		②利用者を職員として登用する制度を定めている		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている		⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている		⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている		⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度 (年度) における取組(全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
①研修計画を策定している		②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している		③先進的事業者の視察・実習の実施している	
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。		※研修、学会等名		もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	
ジョブモデル アカデミー		実施日 月 日		※先進的事業者名	
※研修名 障害者虐待とは		※学会誌等名		実施日/参加者数 月 日 人	
研修講師 牧野賢一先生		掲載日 月 日		※他の事業所名	
実施日・受講者数 令和8年3月5日 8人		発表テーマ		実施日/参加者数 月 日 人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している		⑤職員の人事評価制度を整備している		⑥ピアサポーターを配置している	
⑤外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。		⑥当該人事評価制度を周知している		⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	
※商談会等名 リサイクル業について		人事評価制度の制定日 令和7年4月1日		※配置期間 月 日～月 日	
主催者名 SEL株式会社		人事評価制度の対象職員数 3名		就業時間	
日時 令和8年3月27日		うち昇給・昇格を行った者 3名		職務内容	
内容 生産活動収入を増やす為 地域企業への説明会実施		当該人事評価制度の周知方法 職員ミーティング			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
⑦前年度末日から過去3年以内に		⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている			
福祉サービス第三者評価を受けている					
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
⑥指定庁である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加することと。